

4) 専門科目群

専門科目群は、基礎学科科目群、地域文化科目群、思想科目群、文学科目群、芸術科目群、コミュニケーション科目群、言語・英語教育科目群、上級科目、関連科目および演習科目からなっている。

表5 専門科目群

科目 ナンバリング	授業科目の名称	単位		開講期		対象 学年	履修 形態	教職	備考 ○印週1回授業 ◎印週2回授業
		必修	選択	春学期	秋学期				
基礎学科科目群									
FYE-100	基礎ゼミA	1		○		1	演習		選択必修
FYE-100	基礎ゼミB	1			○	1	演習		
FYE-100	基礎ゼミC	1		○		2	演習		
地域文化科目群									
HEA-100	現代アメリカ事情		4	◎		1～		選	選択必修
HEA-100	ヨーロッパ入門		4		◎	1～			
ARS-200	アメリカの社会と文化		4		◎	2～			
ARS-200	英語圏文化		4		◎	2～		選	
ARS-200	フランス語圏文化		4	◎		2～			
ARS-200	ドイツ語圏文化		4		◎	2～			
ARS-200	スペイン語圏文化		2		○	2～			
ARS-200	イタリアの社会と文化		2	○		2～			
ARS-200	北欧の社会と文化		2		○	2～			
ARS-200	東欧の社会と文化		2	○		2～			
ARS-300	アメリカ美術		4	◎		2～			
CUA-300	アメリカ大衆文化		4	◎		2～			
ARS-300	イギリス研究		2		○	2～			
ARS-300	比較文化		4	◎		2～			
TOS-300	ツーリズムと文化形成		4		◎	2～			
ARS-200	国際ボランティア入門A		2	○		1～			
ARS-200	国際ボランティア入門B		2		○	1～			
思想科目群									
PHE-100	哲学入門		2	○		1～			
PHE-100	倫理入門		2		○	1～			
PHE-200	思想（倫理）		4	◎		2～			
PHE-200	思想（キリスト教）		2	○		2～			
PHE-200	哲学の思考法		2	○		2～			
PHE-300	哲学の諸問題		2		○	2～			
PHE-300	現代倫理		4		◎	2～			
PHE-300	キリスト教と人間学		4		◎	2～			
歴史科目群									
HSG-200	グローバル世界の歴史		4	◎		1～			
HSG-200	ヨーロッパと近代世界		4		◎	1～			
HEA-300	ヨーロッパ近現代史		4		◎	2～			
HEA-300	ヨーロッパ中世・近世史		4	◎		1～			
ARS-300	アメリカ史		4	◎		2～			
HAA-300	イスラム文明		2	○		1～			
HAA-300	イスラムと現代世界		2		○	2～			
文学科目群									
LIE-100	文学入門		2		○	1～			必
LIE-200	英米文学概論		4	◎		2～			
LIE-200	英米児童文学		4	◎		1～			
LIH-200	出版と編集		4	◎		2～			
LIG-300	比較文学		4		◎	2～			
LIG-300	ファンタジー論		4		◎	2～			
LIG-300	クリエイティブ・ライティング		1		○	2～			

科目 ナンバリング	授業科目の名称	単位		開講期		対象 学年	授業形態	教職	備考 ○印週1回授業 ◎印週2回授業
		必修	選択	春学期	秋学期				
芸術科目群									
ARL-100	社会と芸術文化A		4	◎		1～			
ARL-100	社会と芸術文化B		4		◎	1～			
ARL-100	社会と芸術文化C		4	◎		1～			
ASA-200	芸術と文化（西洋美術）		4	◎		2～			
ARL-200	芸術と文化（舞台芸術）		4		◎	2～			
ASA-200	芸術と文化（西洋音楽）		2		◎	2～			
ASA-200	芸術と文化（服飾）		2		◎	2～			
ARL-200	視覚・表象文化（映像文化入門）		4		◎	2～			
ARL-300	視覚・表象文化（現代視覚文化）		2	◎		2～			
ARL-300	視覚・表象文化（映画史）		4	◎		2～			
ARL-300	視覚・表象文化（グローバル時代の映像）		4		◎	2～			
DES-300	表現文化実習		1		◎	2～	実習		
コミュニケーション科目群									
ENG-100	外国語学習ストラテジー		1	◎		1～	演習		
ENG-100	TOEIC（初級）A		2	◎		1～	演習		
ENG-100	TOEIC（初級）B		2		◎	1～	演習		
ENG-200	TOEIC（中級）A		1	◎		1～	演習		
ENG-200	TOEIC（中級）B		1		◎	1～	演習		
ENG-200	実用英語技能検定(英検2級) 対策A		1	◎		1～	演習		
ENG-200	実用英語技能検定(英検2級) 対策B		1		◎	1～	演習		
ENG-300	TOEFL A		2		◎	1～	演習		
ENG-300	TOEFL B		2	◎		1～	演習		
ENG-200	就職に役立つ基礎英語		2	◎		2～	演習		
ENG-200	職場に役立つ基礎英語		2		◎	2～	演習		
ENG-200	グローバルコミュニケーションスキルズ		2		◎	2～	演習		
ENG-200	グローバルリーディングスキルズ		2	◎		2～	演習	必	
ENG-200	グローバルライティングスキルズ		2		◎	2～	演習	必	
ENG-300	アカデミックライティングスキルズ		1	◎		2～	演習		
ENG-200	映画を通して学ぶ文化と英語		2		◎	2～	演習		
ENG-200	音楽を通して学ぶ文化と英語		2		◎	2～	演習		
ENG-300	Public Speaking		4	◎		2～		必	
ENG-300	Academic Debate		4		◎	2～			
ENG-300	Media Literacy		4		◎	2～			
ENG-300	English through Literature		4	◎		2～			
言語・英語教育科目群									
CST-100	異文化理解		4		◎	1～		必	
FLE-300	異文化コミュニケーション実習		1	◎		2～			
LIN-200	グローバル社会と国際理解		4	◎		2～			
LIN-200	言語学概論		4		◎	2～			
ENL-200	英語学概論		4	◎		2～		必	
ENL-200	現代英文法		4		◎	1～		必	
ENL-300	英語音声学		4	◎		1～		選	
ESS-300	教えるための英文法		4		◎	2～		選	
ENL-200	英語スピーチ発音法		2		◎	2～	演習		
FLE-100	児童英語教育（理論）		2		◎	1～			
FLE-200	児童英語教育（カリキュラム・デザイン）		2	◎		2～			
FLE-200	児童英語教育（ワークショップA）		4		◎	2～			
FLE-200	児童英語教育（ワークショップB）		4	◎		2～			
FLE-300	児童英語教育（インターンシップⅠ）		2		集中	2～			
FLE-300	児童英語教育（インターンシップⅡ）		2		集中	2～			

科目 ナンバリング	授業科目の名称	単位		開講期	対象 学年	授業形態 講義 演習 実習	教職	備考 ○印週1回授業 ◎印週2回授業
		必修	選択	春学期				
上級科目								
ARS-400	欧米文化特論		2	○	3～			
IND-400	インディペンデント・スタディA		4		1～3			
IND-400	インディペンデント・スタディB		2		1～3			
IND-400	インディペンデント・スタディC		1		1～3			
IND-400	インディペンデント・スタディD		1		1～3			
STA-400	海外研修A		4		1～3	実習		
STA-400	海外研修B		4		1～3	実習		
STA-400	海外研修C		2		1～3	実習		
STA-400	海外研修D		1		1～3	実習		
関連科目								
EDU-300	介護等体験及び事前事後指導		2	集中	2	演習	選	中免必修
EDU-300	キリスト教と学校教育		2		○	2	選	
EDU-200	生涯学習概論		2	○		2～		
LIH-200	図書館情報学概論		2	○	○	2～		
LIH-200	図書館サービス概論		2	○		2～		
LIH-200	情報メディア史		2	○		2～		

科目 ナンバリング	授 業 科 目 の 名 称	単 位		開 講 期		対象 学 年	授業形態 講義演習	教職	備考 ○印週1回授業 ◎印週2回授業
		必修	選択	春学期	秋学期				
演習科目									
SEM-200	専門演習Ⅰ	1			○	2～	演習		
SEM-300	専門演習Ⅱ	1		○		3～	演習		
SEM-300	卒業研究Ⅰ	1			○	3～	演習		
SEM-400	卒業研究Ⅱ	1		○		4	演習		
THE-400	卒業論文		6		○	4			

1. 履修条件が設定されている科目について

以下の科目に関しては、履修するための前提条件がそれぞれ設けられているので、確認の上履修すること。なお、履修手続き方法については教育支援課・学科の指示に従うこと。

※スコアについては、TOEIC Bridgeによる換算点を基準としている。

科 目 名	単位数	対象 学年	前 提 条 件
TOEIC(中級) A	2	1～	「TOEIC (初級)」 A/Bどちらか修得済みまたはTOEFL/ TOEICいずれか350点以上
TOEIC(中級) B	2	1～	
グローバルコミュニケーションスキルズ	2	2～	TOEFL/TOEICいずれか350点以上
グローバルリーディングスキルズ	2	2～	
グローバルライティングスキルズ	2	2～	
Public Speaking	4	2～	
Academic Debate	4	2～	
Media Literacy	4	2～	
English through Literature	4	2～	グローバルライティングスキルズ修得済
アカデミックライティングスキルズ	1	2～	
児童英語教育(インターンシップ I)	2	2～	児童英語教育科目を 1 科目以上修得済

2. 演習科目について

演習科目は、専門演習と卒業研究からなる。専門演習と卒業研究は共に選択必修科目である。

- ① 専門演習は、事前登録によって決定する。事前登録は必ず行なわなくてはならない。事前登録の日時や選考方法等については、掲示およびガイダンスで通知する。
- ② 専門演習Ⅱを履修するには、同一担当者の専門演習Ⅰを履修し、単位を修得していること。
- ③ 卒業研究を履修するには、原則として同一担当者の専門演習Ⅰ・Ⅱを履修し、単位を修得していること。

3. 卒業論文について

卒業研究の単位を修得した者が、指導教員の個別指導を受け、一定水準以上の論文を提出し、かつ口述試験に合格した場合には、「卒業論文」として6単位が与えられる。

- ① 卒業論文の執筆を希望する学生は、卒業研究の単位を修得後、教育支援課が定める履修登録日までに所定の方法にて願出すること。指定期間に卒業論文の登録をしないと単位は認定されないので注意すること。
- ② 卒業論文は、所定の期間（卒業見込学期の13週目）に教育支援課に提出しなければならない。（ただし、提出締切日が休日の場合はその翌日、土曜日の場合は翌週月曜日までとする。）
- ③ 履修登録において、その学期に卒業論文の単位なしに卒業に最低必要な124単位以上を修得できる可能性がある場合にのみ、卒業論文の登録が可能である。
- ④ 卒業論文の登録をした学生は、学期間に行われる卒業論文中間報告会において、論文の概要及び研究経過を発表しなければならない。この中間報告は論文提出の必須要件である。

4. インディペンデント・スタディ、海外研修について

欧米文化への関心・理解を深めるために、学生が自発的に語学研修・企業研修・研修旅行等に参加した場合、「インディペンデント・スタディ」「海外研修」として単位修得が可能である。単位修得を希望する者は、「インディペンデント・スタディ単位認定に関する内規」「海外研修単位認定に関する内規」に従い、事前に学科長に申請書を提出し、学科会の許可を経て、事前指導を受ける。事後、その研修内容により単位が認定される。

5. 卒業見込証明書の交付について

卒業見込証明書の発行を請求するには、3年次修了時点において在学期間（注）が6セメスター以上（2年次編入生は4セメスター以上、3年次編入生は2セメスター以上）で、総修得単位数76単位以上でなければならない。

（注）休学期間は在学期間に含まない。